

平成27年度・ちびっこ餅つき大会

平成27年12月5日（土）天候に恵まれ、餅つき大会が行われました。前日には婦人部の方々が中心となり、とん汁の下ごしらへ、ごま・きなこの準備を行っておられ、私達こども会6名は、60kgのもち米の洗米を担当させて頂きました。今まで経験した事のない量に少々たじろぎながらも、和気あいあいと楽しく作業を進める事が出来ました。もちつき大会当日、消防団の方々の手際のよい準備で、とん汁を作る作業や餅米を蒸す作業まであっという間に行われました。私達は、全て初めての事ばかりで緊張しておりましたが、皆様のご指導の下、各自担当作業を順調に進める事が出来ました。徐々に作業にも慣れ少しまわりを見る余裕が出て来た頃、こども達がお餅をつこうと並んでいる姿、お子さんがお餅をついている姿をにこにこしながら写真を撮る親子さんの姿、力強くお餅をつくお父さんを見上げながらわくわくしているお子さんの姿がとても印象的に目に飛び込んでまいりました。その微笑ましい親子の姿にホッとさせられるひとときでした。例大祭に引き続き、日本の伝統的な行事であるお餅つき大会にも参加する事が出来、改めて新年を迎える喜びを感じる事の出来る一日となりました。地域の皆様、自治会の皆様、消防団の



皆様、青少年指導員の皆様の温かいご指導により、楽しく無事にお餅つき大会を終える事が出来た事に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。 餅つき担当・横 広美. (原稿1)

「餅つき」先日は、大変お世話になりました。また、おいしいお餅、豚汁ご馳走様でした。お餅が大好きな子ども達は「明日はお餅つきだ！」と楽しみにしておりまし

た。つきたてのお餅はとても柔らかく、おいしい！と3個ぺろりと食べてしまいました。普段あんこはあまり食べない子どもも、ニコニコとおいしそうに食べていました。パック詰めでは、お餅をちぎったり、きなこやごまを手早くつけるという作業にみんな真剣そのものでした。でも受け渡しの際に「暖かい！」「おいしそう」「ありがとうございます」などの声が聞かれ、頑張って作ってよかったですと思いました。寒空の下で食べる豚汁もまた格別で、身も心も温まりました。前日準備で婦人部の方が野菜のカットなどは終えられていて、量も多く大変な作業だったと思います。ありがとうございました。また、わからぬことばかりで色々とお手数をおかけしてしまい大変お世話になりました。前日のお米研ぎはかなりの量があり大変でしたが、婦人部の方のお話を伺う時間もあり、心温まるひと時でした。当日、お餅つき体験にはたくさんの参加者がいらっしゃいました。白と杵での餅つきは中々触れる機会が少ないので、貴重な体験なのだと思います。私自身、間近で見ることができたのは本当に久しぶりでした。このような機会をぜひ続けていきたいなと感じました。色々とありがとうございました。 篠原東子供会。（原稿2）

